

患者の皆様へ

令和2年6月1日
救急科・集中治療部

現在、救急科・集中治療部では、「ICUでの治療が患者およびその家族にもたらす影響（集中治療後症候群；Post Intensive Care Syndrome: PICS）についての実態調査に基づいた予防・治療に関する研究」を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では集中治療室に重症病態で入室し3日間以上治療を受ける患者さんとその家族の方々の診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「ICUでの治療が患者およびその家族にもたらす影響(集中治療後症候群;Post Intensive Care Syndrome: PICS)についての実態調査に基づいた予防・治療に関する研究」

2. 研究の意義・目的

集中治療後の患者さんに発症する身体的・精神的障害や、重症患者さんの闘病を見守る家族に発症する精神障害について研究を行っています。面会制限中および制限が解除された後のこれらに関する実態調査を行って、医学・看護学的視点から予防や治療法を検討し、予防や改善効果について評価することが目的です。

3. 研究の方法

本研究では、面会制限下および面会制限解除後に集中治療室で治療を受けた患者さんの基礎的情報や、退室後の身体機能や精神状態について調査します。また、家族の方々へのアンケートを実施し、家族側の精神的・身体的ストレス状況について評価します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院救急科・集中治療部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院救急科・集中治療部

医師 中田 孝明

043(222)7171 内線6365(救急科受付)